

雪舞うひなまつり

大石田ひなまつり

あたたかなおもてなし

4月2日・3日



4月2日・3日に大石田ひなまつりが開催されました。2日間とも肌寒く、時折雪が舞うあいにくの天候となりましたが、優美なお雛様とあたたかなおもてなしが訪れた方を迎えました。

優美なお雛様と 温かいおもてなし

大石田ひなまつりは、各家庭に飾られたお雛様を見てまわる昔ながらの「おひなみ」形式のひなまつり。

最上川舟運によって江戸や上方から大石田にもたらされ、それぞれの家庭で大切に守り継がれてきたお雛様が女性たちの手によってかわいらしく飾られます。家々を訪れた方は、漬け物やくじら餅などでおもてなしを受けながら、優美なお雛様にじっくりと見入っていました。



1/ ゆっくり説明を受けながらながめる風間家のお雛様。 2/ 資料館にはお雛様のほか関連する絵画などが並びました。 3/ 戸田家のお雛様。供えられた菓子にも注目です。 4/ 「ろうす」から眺める高桑家のお雛様。 5/ 時おり雪が舞う本町通り。 6/ 庄司家のお雛様。自慢の漬け物も並びます。 7/ 手作りの色鮮やかなつるし雛も展示されました。

ひなまつり彩るさまざまな催し

佐藤家では和琴サークルによるコンサートや、声楽家の佐藤登さん・知里さん夫妻らによるコンサートが行われ、本町通りでは木村里美さんによる民謡の披露、そば打ち実演やお雛菓子の振る舞いなど多彩な催しが開かれました。



おいしいんだ大石田物産展

本町の通り沿いに並んだおいしいんだ大石田物産展では、春を告げる魚かど焼きや、手打ちそば、食生活改善推進員による手作り総菜など、あたたかい食べ物のお店があり、訪れた方が冷えた体を温めていました。



北村山高校茶華道部による抹茶席は今年、本町通りから聴禽書屋に場所を移しての開催となり、より本格的な雰囲気。

